第六十六回　橿原神宮席上揮毫書き初め大会

清新の年頭、一月五日（木曜日）、橿原神宮席上揮毫書き初め大会を実施いたすことになりました。つきましては、左記要項をご覧の上、児童・生徒・大学生及び一般の方々も多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

平成二十八年十月

書き初め大会要項

1. 期日　平成二十九年一月五日（木曜日）
2. 受付　橿原神宮南神門内　拝殿前
　小・中学生は午前八時三十分より十一時までに受付をすませてください。
　高校・大学生及び一般の方は午前十時三十分より十一時までに受付をすませてください。
3. 会場　奈良県立橿原体育館（受付後、会場に誘導します。）
4. 参加費　小・中学生は一人三百円、高校・大学生及び一般の方は一人四百円（用紙代百円を含みます。）
　当日、受付で納入してください。
5. 課題　左の表のとおり
　○小学生は楷書体、中学生は楷書体または行書体、高校・大学生及び一般の方は書体は自由です。
　○中学・高校生の仮名は漢字・仮名変換自由です。（中学生の変体仮名使用は認めません。）
　○高校生の画仙紙作品は、半切に縦書きとし、二・三年漢字は二行縦書きとします。

第一部　小学校

一年	二年	三年	四年	五年	六年
まつ	とりい	かしはら	お正月	明るい空	四海太平

第二部　中学校

	一年	二年	三年
漢字	初光宮柱	参道祥雲	江山景物新
仮名	あらたまの息ふきかけて初すずり	松立てて空ほのぼのとあくる門	手の平に初日の恵み満ち足りぬ

第三部　高校

	一年	二年	三年
漢字	萬物生光輝	春風巻入碧雲去 千門萬戸皆春聲	煙雨樓臺春似畫 水雲窗戸晝生寒
仮名	日の春をさすがに鶴の歩み哉	新しき年の初めの初春の 今日降る雪のいやしけ吉事	初春の初子の今日の玉箒 手に取るからにゆらく玉の緒

第四部　大学及び一般

課題は自由

6. 表彰　特別賞（賞状・賞品）　特選（賞状・賞品）
　準特選（賞状）　優秀（賞状）
　優良（賞状）
7. 出品票　参加者全員に参加記念品をお渡しします。
　○同封の別紙見本（原寸）とおり必ず白い用紙で作成して、作品の右下はしにはりつけてください。
　○A票・B票とも校名・学年・氏名を必ず記入し、当日ご持参ください。
　○塾から出品する場合も、**A票・B票へ必ず学校名をお書きください。**
　○記入していない場合は、結果通知票（B票）は戻りませんので気をつけてください。
8. 表彰式　○日　時　平成二十九年一月二十一日（土曜日）午後二時より
　○場　所　橿原神宮会館（社務所横）
9. 展覧　○日　時　平成二十九年一月十六日（月曜日）から一月二十二日（日曜日）までの期間中毎日午前九時から
　午後四時まで
　○場　所　橿原神宮拝殿内廻廊

書き初め大会諸注意

10. 揮毫時間　揮毫場入場ー揮毫ー退場をふくめて三十分とします。
11. 小・中学生の方は
　○揮毫用紙及び墨液は会場に用意してあります。（用紙は、画仙紙1／8の大きさ）
　○揮毫は机ではなく床上で書き、用意してある用紙（二枚）で清書し、良くできた方を一枚提出します。
　○持参品ー出品票（必要事項を記入したもの）・筆・文鎮・下敷き・上履き・下履き入れ（ビニール袋）
　○手本は会場へは持って入れません。
12. 高校・大学生及び一般の方は
　○画仙紙半切に縦書きで揮毫します。用紙は二枚に限定して会場に用意してあります。練習はできません。
　○用紙以外の用具は、各自持参してください。上履きと下履き入れ（ビニール袋）も持参してください。
　○手本は会場へは持って入れません。（各自画仙紙1／8程度の自筆の草稿を持参してもよい。）
13. その他
　○付添の方は、揮毫場へは入れません。
　○参加者は、下履きのままでは会場に入れません。
　○汚れた手で柱や壁をさわらないようにしてください。
　○決められた場所以外には立ち入らないでください。
　※駐車場が少ないため車での参加はご遠慮ください。
　※小学校低学年は、安全確保のため保護者同伴でご参加ください。
14. お問い合わせ　橿原神宮書き初め係
　奈良県橿原市久米町九三四　TEL　○七四四ー二二ー三二七一
　FAX　○七四四ー二四ー七七二〇
　（受付時間は午前九時から午後四時まで）

主催　橿原神宮
　奈良県書道教育研究会
後援　奈良県教育委員会
　橿原市
　橿原市教育委員会
　朝日新聞奈良総局